

政策番号 223

政策名 大学の集積・交流が新たな活力を生み出す

政策の方向 国公立を合わせて37の大学・短期大学を中核とする高度で豊富な学術研究機能は京都の優れた都市特性であり、人口の約1割に相当する学生や教員、研究者等の多彩な人材、あらゆる分野の「知」の集積は、知力あるまちづくりに欠かせないものである。この個性豊かな大学の集積を維持・発展させるとともに、地域社会との交流や産業界との連携を深め、魅力に満ちた「大学のまち・京都」を推進する。

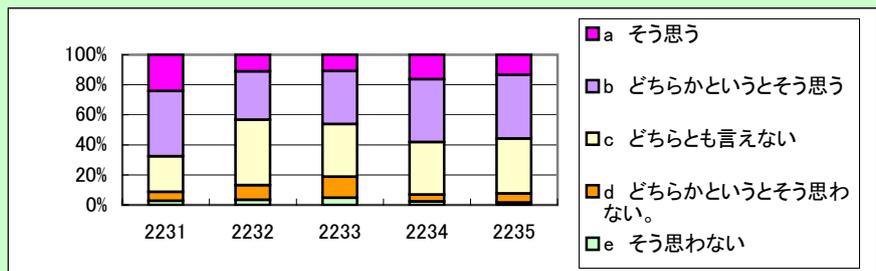
政策の評価

1 政策の評価に用いる客観指標の最新値と評価

施策番号	客観指標名	17		18		19	
		数値	評価	数値	評価	数値	評価
2231	シティーカレッジ受講者延べ数(人)	789	d	1,239	b	1,400	b
2232	大学発ベンチャー企業数(社)	74	a	89	a	100	a
2233	公開講座を開講している大学数(校)	35	b	34	b	36	b
2234	大学数(校)	37	b	37	b	38	a
2235	(準)芸術大学定期演奏会有料入場者数(人)	3,257	d	2,825	c	2,451	c
2235	(準)芸術系大学作品展入場者数(人)	2,438	a	2,394	b	2,220	c
客観指標総合評価			a		b		b

2 政策を構成する施策に対する市民生活実感評価

施策番号	設問	評価		
		17	18	19
2231	京都は、大学間の交流が盛んであるなど、「大学のまち」として魅力がある。	a	b	a
2232	大学の人材・研究成果は産業活動に役立っている。	b	b	b
2233	市民向け公開講座や地域の交流など、大学が身近に感じられる。	b	b	a
2234	京都の大学は、施設や環境が充実している。	b	b	b
2235	京都にある大学や学術研究機関は多くの人材を育成したり研究成果をあげたりしている。	b	b	a
市民生活実感総合評価		b	b	a



本帳票はサンプルであり、掲載している数値等は実際とは異なります。